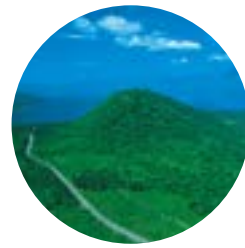


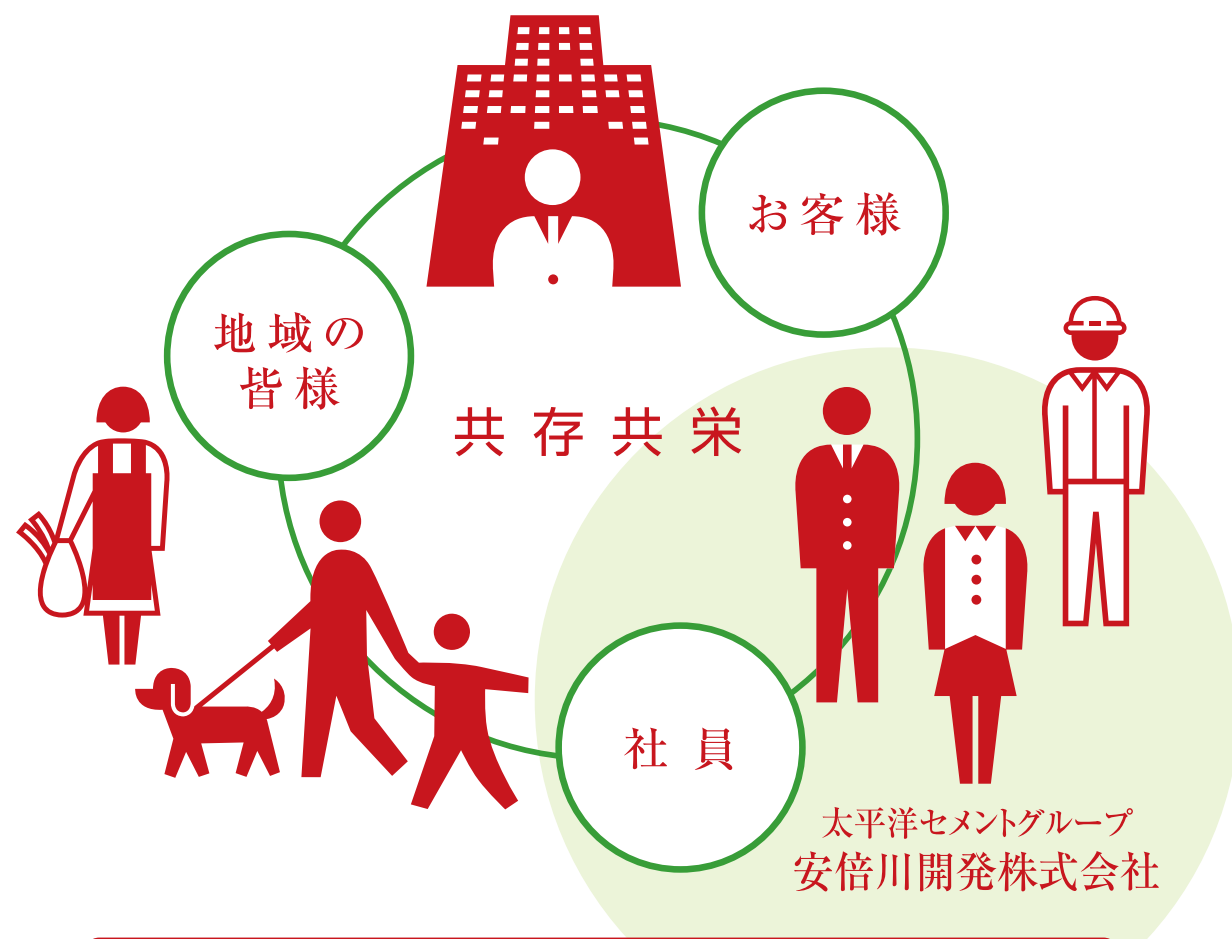
ABEKAWA KAIHATSU CO,LTD

<http://www.abekawa-dv.co.jp/>



と
も
に
み
ら
い
に





太平洋セメントグループの総合力を発揮します！

安倍川開発株式会社は、日本最大手のセメントメーカー『太平洋セメント』グループの一員です。
太平洋セメント株式会社では、セメントをはじめ、資源や環境、不動産など、多彩な事業を展開しています。
今後も太平洋セメントグループとしての総合力を発揮し、企業価値の最大化を目指します。

と
も
に
み
ら
い
に

- ・私たち安倍川開発は、昭和26年以来、10年後、20年後という次世代へ引き継ぐ息の長い「ものづくり」をしている会社です。
- ・私たちは、道路やビル、橋などの建設に欠かせないコンクリートの骨材（砂・砂利・砕石）を安定供給してきました。
- ・私たちは、皆様から信頼される良質な製品を供給してきました。
- ・私たちは、環境影響の無い採掘・生産・出荷をするとともに、社会貢献に努め、地域の皆様の信頼を得てきました。

これからもこの考えを継承し、太平洋セメントグループの一員として、あらたに定めた行動指針の基、お客様、地域の皆様とともに、社員全員で未来へつなぐ「ものづくり」を進めてまいります。

経営理念

安倍川開発は、太平洋セメントグループの一員として、持続可能な地球の未来を拓く先導役として、未来に向かって限りなく挑戦し続け、地域社会・顧客・社員の共存共栄の道を歩みます。

行動指針

- ① 持続的な発展に向け、経営資源を集中し、企業価値の最大化を目指します。
- ② 広く地域社会とコミュニケーションを行い、調和に努めます。
- ③ 法令を遵守するとともに、社会の良識に則って対応します。
- ④ 技術の更なる向上に努め、優れた商品を安定供給します。
- ⑤ 地域社会へ貢献し、信頼される企業づくりを目指します。
- ⑥ 事業環境の変化に即応し、柔軟な発想と行動で対応します。
- ⑦ 一人ひとりが社内外に通用する人材となることを目指します。
- ⑧ 人権を尊重し、安全で健康な職場づくりに努めます。

主要事業

主に、コンクリート用の骨材を製造・販売しています。
骨材の取扱量は、年間約476万トン（19年度）、その骨材として、「砂」「砂利」「砕石」などの品質の確保と安定供給に努めています。

骨材（こつざい）とは、コンクリートをつくる時、セメントと水と一緒に混ぜ合わされる砂や砂利のことで、コンクリートの強度を左右する重要な材料です。
道路のようにアスファルトを使用して砂や砂利を固めて、舗装する場合などにも使われます。

◎主力取扱製品

細骨材	砂（5mm-0mm）
	砕砂（5mm-0mm）
	ブレンド砂
粗骨材	25mm 砂利（25mm-5mm）
	砕石2005（20mm-5mm）
	砕石5号（20mm-13mm）
	砕石6号（13mm-5mm）
その他	ズリ・各種クラッシャーラン等





お客様とともに

品質管理

社内外の検査でお客様に喜ばれる品質管理を行っています。

コンクリート骨材の品質は、JIS規格により細かく定められております。骨材を安心して使用してもらうため、社内試験室を設置し、品質検査を実施しています。

また、社外の検査機関での定期的な骨材試験とアルカリシリカ反応性試験を実施しています。



骨材試験室
各プラントに骨材試験室を設置し製品の品質を管理しています。



試験室内部
骨材粒度分布を調査する、ふるいわけ試験は製品ごとに行い、試験データが生産工程に役立ち、お客様に信頼される品質管理を行っています。



試験室内部
同じ山から掘削しても原石の性状は一定ではありません。品質管理は当社にとって重要な業務です。

安定供給

設備管理の強化と資源確保で安定供給を実現しています。

コンクリートの約80%は骨材が占めています。この骨材を安定的にお客様へ、供給するために、日々プラント設備のメンテナンスと長年培った技術力によって、安定生産を確立しています。



ボールミル
砂利を破碎して付加価値の高い砂を生産し、安定供給を実現しています。



サンドクリーン
コンクリートの強度に影響を及ぼす泥分や微粒物を洗い落とし、砂を生産しています。

生産工程

原料採掘から製品出荷まで環境・安全に重点を置いた管理をしています。



原石掘削
山の掘削は法令で定められた認可申請を行い、その採取計画に従って行っています。



原石運搬
ブルドーザとパワーショベルで掘削した原石は、ダンプトラックでプラントまで運搬します。



原石ホッパー投入
採掘した原石をプラントに投入します。



トロンメル・第一次選別
投入された原石は、トロンメルにより粗骨材と細骨材に分けられます。



集中操作室
プラントの稼働状況が一目で分かる集中管理室で操作します。



砂生産・ストック場
サイズごとに洗浄・選別された製品はベルトコンベアで運ばれ、ストックしています。



製品積込
製品の出荷では、ホイールローダーによりダンプトラックに積載し、運搬しています。



計量出荷
出荷する製品の重量はトラックスケールで計量を行い、納品伝票と一緒にお客様へお届けしています。

環境負荷軽減

環境への影響がないように、
細心の配慮をしています。

骨材資源も有限ですが、自然環境も有限です。採掘した跡地は、植樹等による緑化を行い、自然環境の復元に努めています。

また、ダンプトラックが道路を汚すことを放置せず、当社の道路清掃車が道路清掃を行っています。



茶畑
採取跡地は茶畑、畑などの農業用地として復元しています。



緑化植樹
採取跡地は植樹により緑化して土地の所有者に返還します。



道路の清掃車
ダンプの安全輸送と共にダンプ道路や周辺道路の清掃を行い、環境美化に努めています。

地域と連携

地域の皆様の理解を得るために、
地域とのコミュニケーションを強化しています。

私たちの事業は地元地域の方の協力や理解が必要不可欠となっています。

地域の方々への感謝とコミュニケーションを大切にして事業を進めています。

地域の行事への参加（溝掃除・祭典等）また、地元幼稚園への砂提供などを行い、園児に喜ばれています。



公園に活用
採掘跡地は公園などに活用され、子供たちの遊び場として喜ばれています。



プラント見学会を開催
地元の人たちの理解を得るため、定期的に掘削地やプラントの見学会を開催しています。



砂場用の砂
公園や幼稚園の砂場としても使用されています。



営業、生産、総務：幅広い分野で活躍する社員の 仕事ぶりとナマの声をお伝えします。



Y・S

2022年4月入社

当初「社会の基盤に貢献できる仕事」という広い範囲で就職活動を行っており、建物や道路などの生活を送るうえで社会の基盤となるコンクリートの原料の生産を行っている安倍川開発に入社しました。

入社後、支店・事業所の方から基本的な研修を受け、営業に配属になりました。主には愛知県の東部地区の営業と配属先である三河骨材センターにて重機車両の修理手配等を行っています。

プライベートでは有給休暇を取って、他県へ音楽ライブに行ったりしています。



N・T

2022年4月入社

入社してから総務部で半年間研修を受け、その後、生産事業所を管理する部署に配属なり、現在は生産事業所で生産管理を中心に幅広く業務を行っています。

入社するまで骨材業界の知識は全くなかったのですが、学ぶこともまだまだ多いですが、分からないことは先輩方が優しく教えてくださります。

先輩方のご指導のおかげもあり、日々できることが多くなっている実感があります。

当社は会社の規模は大きくはありませんが、その分風通しが良く、自分のやりたいことが出来る会社です。また、土日祝が休みなので仕事とプライベートの両立が可能です。



O・A

2022年4月入社

入社してから総務として配属され、毎月の経理業務や庶務、他部署からの依頼等幅広い業務に携わってきました。

総務部の様々な業務に関わっていく中でどのようにすれば物事が円滑に進んでいくかを考える思考力や人間関係を構築していく柔軟な対応力が身についたと実感しております。先輩方も我々後輩のことを大切に育ててくれる方が多く、考える機会と挑戦させてくれる機会をもらえるのも安倍川開発の魅力の一つです。

安倍川開発はこういったたくさんの機会をいただける場所なので自分で考え行動をする習慣が身につき、自分自身をレベルアップさせてくれる会社だと感じています。



T・R

2023年4月入社

現在の事業所に配属されてから約1年が経ちました。現在は原価分析や重機修理の手配などを行っています。

まだまだ未熟でわからないことも多いですが、職場の方々のサポートと豊富な知識に支えられ、少しずつ成長できている実感があります。

会社内の雰囲気は良く従業員同士コミュニケーションが取りやすい環境です。わからないことがあれば上司や先輩に気軽に相談することができます。

仕事は挑戦の連続であり、その中で失敗をすることもあると思いますが、失敗は自分自身を成長させる大切な経験になると私は考えています。

これからも安倍川開発の一員として経験を重ね、自分の考えを持ち自信を持って業務に取り組んでいきたいです。



商品の安定供給を実現する 全国に広がる信頼のネットワーク

太平洋セメントグループのネットワークと、
当社の北は福島から南は愛知まで、
東北・関東・東海に広がるネットワーク網により、
一層お客様が求める品質と
安定供給を考えた体制の充実に
努めていきます。



⑨ 田原事業所



⑥ 東海事業所・掛川事業所



⑬ 新地鉱産(株)



⑪ 奈良輪骨材センター



① 本社



⑦ 浜松事業所

会社概要

- 創 立／昭和26年(西暦1951年)9月13日
- 資 本 金／2億円(授權資本8億円)
- 株 主／太平洋セメント株式会社
- 従 業 員／60名
- 営業種目／コンクリート用骨材・道路用骨材等の生産販売
残土受入事業、競馬場用砂の生産販売
セメント・生コン等建設材料の販売
健康食品その他の販売
- 取引銀行／静岡銀行・用宗支店、三井住友銀行・静岡支店
清水銀行・静岡支店

事業所一覧

- ① 本社
〒421-0112 静岡県静岡市駿河区東新田四丁目9番37号
TEL.054-259-3126(代) FAX.054-257-0313
- ② 東京事務所
〒135-0042 東京都江東区木場2-8-3 第一びる西館9階
TEL.03-5809-8335 FAX.03-5809-8352
- ③ 東海支店
〒436-0014 静岡県掛川市岩井寺字藤沢558
TEL.0537-23-8900 FAX.0537-24-7658
- ④ 東京支店
〒135-0042 東京都江東区木場2-8-3 第一びる西館9階
TEL.03-5809-8351 FAX.03-5809-8352
- ⑤ 東北支店
〒979-2611 福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺字大沢北1
TEL.0244-62-3612 FAX.0244-62-4429
- ⑥ 東海事業所・掛川事業所
〒436-0014 静岡県掛川市岩井寺字藤沢558
TEL.0537-24-3953 FAX.0537-24-7658
- ⑦ 浜松事業所
〒438-0234 静岡県磐田市掛塚字竜光寺3429
TEL.0538-66-1700 FAX.0538-66-1594
- ⑧ 大須賀事業所
〒437-1302 静岡県掛川市大淵11571番1
TEL.0537-48-0800 FAX.0537-48-6101
- ⑨ 田原事業所(旧 田原鉱産株式会社)
〒441-3421 愛知県田原市田原町井戸沢20-2
TEL.0531-22-0082 FAX.0531-23-2700
- ⑩ 三河骨材センター(旧 三河営業所)
〒441-3401 愛知県田原市緑が浜4号1-3
TEL.0531-22-4828 FAX.0531-22-3912
- ⑪ 奈良輪骨材センター
〒299-0268 千葉県袖ヶ浦市南袖49
TEL.0438-60-7871 FAX.0438-60-7872
- ⑫ 千葉骨材センター
〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港196
TEL.043-242-0211 FAX.043-247-6528

関係会社

- ⑬ 新地鉱産(株)【本社・新地事業所】
〒979-2611 福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺字大沢北1
TEL.0244-62-4505 FAX.0244-62-4429
- ⑭ 新地鉱産(株)【広野事業所】
〒979-0404 福島県双葉郡広野町大字折木字東下2
TEL.0240-28-0561 FAX.0240-28-0562
- ⑮ 千葉開発(株)
〒299-1732 千葉県富津市字藤原587
TEL.0439-68-1235 FAX.0439-68-0480